

研究所開設 20 周年に 寄せて



常務取締役
新事業本部長

小 樽 敏 夫

当社技術研究所が千葉の地に集約・移転を遂げ、新しいスタートを切ってから早や20周年を迎えました。この20年間はわが国の産業界にとって、まさに激動の時代、危機対応の時代であり、石油危機、円高など多くの困難に直面しながら、各企業はそれぞれの自律的な経営戦略でこれを克服し、時代への対応を加速させてきたことは記憶に新しいところがあります。そして世の中は、今、21世紀の創造という変革の時代を迎えております。

このような中において、当社では“世界最良の鉄鋼事業を基盤とする個性的な複合経営

をめざす”新しい経営方針を策定し、間近かな未来—21世紀の入口にあたる西暦2000年、2兆円企業に成長して、基幹事業の鉄鋼に加えてエンジニアリング、そして新素材、化学、エレクトロニクスの分野で、高度化する社会に必要なハイテク商品群を提供すべく歩を進めております。

従って、当社の新事業展開の基盤として、徹底した技術開発、製品の品質向上、